

主直日誌

1月23日（金）天候 bc

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

日課表、お金、実習船の船体（主要目）

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日の課業は、日課表、お金、実習船船体のことを主に学んだ。日課表では、今航海は先ず、教室で学校のような授業をしているが、焼津を出て直ぐ漁場に向かう場合は、餌を積んだら活餌管理や、外で鳥の群れの搜索をしたり、普段よりも急いでご飯を食べたりしなくてはいけないと分かった。今現在は、まだ餌も何も積んでない時なので、まずはこの時間割、生活に早く慣れるように頑張りたい。お金のことでは、誰にでもできるような専門性のない普通の仕事ではあまり給料は高くないが、給料の高い傾向がある専門性があるような仕事はその専門的な知識や能力、技術を身につけたりすることがとても大変だったり時間が必要だったり、高い理由には、その分頑張ることが必要になって来ることを感じた。実習船の話では、船体の長さや、重さ、主機関の型式や軸出力、燃料消費率などを学んだ。特にびっくりしたのは、船体図を見てビルジタンクや燃料油、潤滑油などをためるタンクがとっても大きいことで、とても印象に残った。また、今日は初めて主直を務めて、ヌーンレポート、授業前の「本科全員集まりました」や挨拶の言うときなどを、まだ何もわかっていなかったもので、周りの友達や専攻科の先輩がサポートしてくれたおかげでできたと思う。今後は、自分がまだやったことのない人たちに、積極的に教えていこうと思った。

2026年1月23日

日課表、お金、実習船の船体（主要目）

